

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰

令和4年度 受賞校 **2校が受賞!**

【県立学校】飯高特別支援学校 学校運営協議会(地域学校協働本部)
【市川市】菅野小学校 学校運営協議会(第二中ブロック地域学校協働本部)

この表彰は、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりを進め、未来を担う子どもたちの成長を地域全体で支える社会の実現を目指すことを目的に、学校と地域が連携・協働し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に実施する取組のうち、その内容が他の模範と認められる取組に対し、文部科学大臣が表彰を行うものです。千葉県から2校が受賞しましたので取り組みを紹介します。

受賞校① 飯高特別支援学校 学校運営協議会(地域学校協働本部)(県立学校)

【学校運営協議会】

本校の学校運営協議会は、地域の代表や学校、福祉関係者等で構成され、学校運営協議会の委員の3名が地域コーディネーターを兼務している。3つの部会に分かれ、地域の教育資源や人材の活用、地域交流の充実等について意見を出し合い、様々な角度から協議している。

地域の課題を教育資源に



<学校運営協議会の様子>



<避難所開設訓練の様子>

【地域学校協働活動】

「学校の教育活動の充実と地域の活性化」に向け、「地域美化活動」「高齢者福祉活動」「地域防災活動」「地域広報活動」などに取り組んでいる。児童生徒には、地域の方と関わる中で、自己有用感や自己肯定感を高めていってほしいという視点を大切にしている。

【一体的推進】

地域美化や高齢者福祉、地域防災、地域広報等の地域の課題を教育資源として活用し、課題解決のために学校と地域が協働した取組が効果的に展開されている。

受賞校② 菅野小学校 学校運営協議会(第二中ブロック地域学校協働本部)【市川市】

第二中ブロック(中学校区)・・・第二中学校・菅野小学校・真間小学校・須和田の丘支援学校

【学校運営協議会】

本校の学校運営協議会は、学校と地域のつなぎ役である地域学校協働活動推進員、自治会役員や学識経験者等、多様な委員により構成され、「児童の安心・安全」の視点を持ち、地域での児童の様子や危険箇所について情報交換を運営協議会でその都度行っている。

地域で連携した通学路の見守り

～みまもりたい♡による地域の安心・安全向上への取組～



<学校運営協議会の様子>



<登校見守りの様子>

【地域学校協働活動】

学校運営協議会における「地域での児童の様子や危険箇所についての情報交換」「安全教育の充実」などの協議の結果を踏まえ、「地域の見守り活動」「コミュニティマップの作成・配付」等の地域学校協働活動が、中学校ブロックを一つの地域として展開されている。

【一体的推進】

地域の安全や児童の学びの充実等の課題解決に向けて、保護者・学校・地域が協働して効果的な取組が展開されており、学校運営の改善・強化につながっている。

インデックス&ミニ・トピックス

| インデックス(目次) | 頁 |
|---|----|
| 「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰 | 1 |
| インデックス&ミニ・トピックス | 2 |
| 心のバリアフリー教育の推進 (今年度の取組等紹介V.1.14) | 3 |
| 令和4年度国際教育交流事業 (台湾派遣成果報告会) | 4 |
| 県内学校ミニ・ニュース (一宮町立一宮中学校) | 5 |
| 課題探究型キャリア教育ゼミ 成果発表会 | 6 |
| 災害用伝言サービス ～災害時の安否確認方法を確認しよう～ | 7 |
| 第59回全国児童才能開発コンテスト科学部門 第66回日本学生科学賞 第81回全日本学生児童発明くふう展 の入賞者が発表されました！！ | 8 |
| イベント情報 | 別冊 |

県立君津高等学校「教員基礎コース」
～「主体的・対話的で深い学び」の手法を学びました～(1月10日)

県立君津高等学校の教員基礎コースでは、地域の小・中・特別支援学校や大学等の専門機関と連携した豊かな取組を展開しています。

今回は、教員基礎コースの1年生が、開智国際大学教育学部の先生から、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業づくりについて学びました。

小学校での実践事例を通して、子どもたちの学びを支援する教職の魅力について体感することができました。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2022/230110.html>

県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。](#) (ここをクリック)

心のバリアフリー教育の推進

< 今年度の取組等紹介 Vol.14 >

「心のバリアフリー教育グッドプラクティス」顕彰校紹介

顕彰校における他の学校に参考となり優れた成果のあった実践内容等を紹介します。

【優秀賞】

東金市立丘山小学校



高齢者疑似体験の様子

実践内容

- ① パラスポーツの手作り新聞作成
 - ・調べて分かったこと等を記事に新聞作成
- ② パラアスリートとパラスポーツ体験・交流（あすチャレ！スクール）
 - ・メダリストによる講話、体験活動
- ③ 外部講師の活用
 - ・市や福祉協議会等に講師を依頼し、認知症サポーター養成講座や高齢者疑似体験
- ④ パラスポーツ（ボッチャ）体験
 - ・特別支援学校と交流
 - ・事前学習で『I'mPOSSIBLE』教材を活用

実践成果（児童の変化等）

- ・パラスポーツは障害のある、なしに関係なく一緒に楽しめることが分かった。
- ・自分の夢に向かって努力し、挑戦する気持ちを大切にしたいという気持ちを持つことができた。
- ・家族や身近な人、学校の他の児童に対して、自分ができていることを考えるようになった。

【優秀賞】

市原市立市原小学校



車椅子バスケットボール体験の様子

実践内容

- ① 心のバリアフリーについての授業
 - ・事前学習で『I'mPOSSIBLE』教材を活用
 - ・バリアフリーに関して
 - ・ユニバーサルデザインに関して
 - ・LGBTQに関して
- ② 特別支援学校訪問・交流
- ③ 外部講師を活用し、各種体験活動等
 - ・市や地域団体等の協力により、車椅子、高齢者、車いすバスケット（あすチャレ！）、スポーツ義足、認知症、視覚障害のある方による音楽ライブ等の実施
- ④ 心のバリアフリー便りを継続的に発行
 - ・実践の普及啓発として全11号発行

実践成果（児童の変化等）

- ・「物のバリアフリー」で解決できても、「心のバリアフリー」がないと本当のバリアフリーにならないことを理解した。
- ・多様性への理解が深まり、他の人を尊重した考えた方・行動ができるようになった。
- ・授業の参観や、便りを讀んだ保護者から、とても良い取り組みなので継続してほしいと要望があった。

令和4年度千葉県国際教育交流事業 台湾派遣 成果報告会

千葉県教育委員会は、昨年12月13日～16日（3泊4日）に実施した、産業（商業）をテーマとした県国際教育交流事業「台湾派遣 成果報告会」を実施しました。

派遣参加者は全員会場に参集し、県内商業高校とオンラインで結び、派遣教員の代表と派遣校4校の生徒から発表を行いました。

（派遣校）千葉商業高校、東金商業高校、君津商業高校、流山高校、成田西陵高校*、一宮商業高校*（※は教員のみ派遣）

成果報告会 次第

1 主催者挨拶

2 商業部会長挨拶

3 成果報告（教員）

成田西陵高等学校 吉田 昌弘 教諭

4 成果発表（生徒）

①千葉商業高等学校

千葉 優里菜
大倉 育歩
安本 葵

②東金商業高等学校

田邊 智子
廣田 理紗

③君津商業高等学校

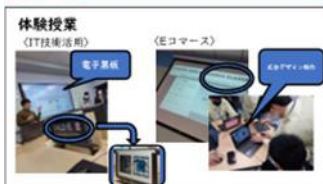
岩崎 好夏
星野 大翔
藤平 優也

④流山高等学校

荒木 奏
岡田 楓雅

5 講 評

日時：令和5年2月3日
午後3時～
会場：ホテルプラザ菜の花



鈴木商業部会長 挨拶 （千葉商業校長）



「失敗を恐れることなく挑戦し、大きく成長してほしい」

成果報告（教員）



事業概要やアンケート結果の分析結果を報告

佐々木教育次長 講評



「今回の成果を活かし、国際社会で活躍することを期待する」

派遣参加者



他校の発表も真剣に聴き、自分の考えとの相違点等について振り返り

教員報告（一部）

- 台湾の高校生との交流を通して、生徒の学習意欲が高まった
- 生徒たちは、日本ではできない経験を数多く得ることができた

生徒報告（一部）

- 海外から日本を考える機会となった
- 何事にも積極的に挑戦したいと考えるようになった
- 海外に興味を持ち、さまざまな国を知りたいと思った



お問い合わせ先 企画管理部教育政策課

電話 043-223-4177

県内学校ミニ・ニュース (一宮町立一宮中学校)

本校は、昭和22年に開校してから今年で75年目の歴史のある学校です。昨年度は東京オリンピックのサーフィン競技が一宮町で開催され、卒業生の大原選手が出場したこともあり大いに盛り上がりました。本校は「波にのれ、波を越えろ！ 先輩を越えろ そして今の自分を越えろ！」をスローガンとして掲げ、学力の向上、心と体の充実、信頼される学校づくりを柱に教育を進めております。部活動においては柔道部が全国大会に出場する等、好成績を残すことができました。

また、今年度の研究主題は「夢をもち、創造し、自らの力で切り拓き、お互いを認め合う生徒の育成」で、県等から「福祉」「造形」「心のバリアフリー」教育で研究指定を受けています。

福祉教育 (WELFARE)



手作りの心のこもったプレゼント

毎年、福祉委員会の生徒を中心に町在住の高齢者の方のお宅を訪問する活動を行っています。今年は作成した手紙や記念品を直接手渡しました。高齢者の方からは多くの感謝の手紙や電話をいただきました。インクルーシブ教育の理解を目的として、長生特別支援学校から講師の先生を招聘し集会を行いました。

造形教育 (ART)

東京オリンピック・サーフィン競技会場の釣ヶ崎海岸に児童生徒の「オリンピックの思い出」(心のレガシー)として、一宮町内小・中学校、県立長生特別支援学校の児童生徒を対象にメモリアルアート事業を計画。「緑と海と太陽のまち」をテーマとした見事な壁画を作製しました。



釣ヶ崎海岸施設壁面に生徒作品掲示

心のバリアフリー教育 (SPORT)



車いすバスケットを
実際にプレー

多様性や障害への理解を深めるために、あすチャレ！事業として、元パラリンピアンじんぼやすひろの神保康広氏を講師に招聘し講話を聞いた後、車いすバスケットを実体験しました。普段の保健体育科の授業でもパラリンピックの競技種目「ゴールボール」「ボッチャ」を取り入れています。



元パラリンピック
選手による講話

今後も、保護者・地域・関係諸機関と連携しながら、「輝く知性と豊かな心と健やかな体を育み、人間性あふれる生徒の育成」を目指し、生徒主体の活動に取り組んでいきたいと思ひます。

課題探究型キャリア教育ゼミ成果発表会

1年間、課題探究型キャリア教育ゼミで学んできた内容や成果を発表し合い、専門学科等の特色を生かした探究活動の実践を互いに聞き合うことで、参加生徒が将来、社会的・職業的に自立するための基盤となる能力や態度を養うことを目的に、2/2（木）、ホテルポートプラザちばにおいて「令和4年度課題探究型キャリア教育ゼミ成果発表会」を開催しました。

○拠点校：千葉工業高等学校
連携校：千葉女子高等学校
千葉商業高等学校

○拠点校：東金商業高等学校
連携校：松尾高等学校
東金高等学校

○拠点校：茂原樟陽高等学校
連携校：茂原高等学校
長生高等学校



園児・児童の関心が高い「ロボット」を協働製作するとともに、地域の小学校に赴き、ロボットのプログラミングや操作方法などを園児・児童に体験させる出前授業を行いました。



少子高齢化が進む山武地域において、地域の高齢者福祉について主体的・対話的に探究し、「健康と福祉」などSDGsの推進に向けた介護福祉アプリを開発しました。



市政施行70周年を迎える茂原市において、持続可能なまちづくりに向けた探究活動を行うとともに、茂原地域の3校がチーム茂原としてそれぞれの特色を生かし、地域の飲食店の新メニューを考案しました。



東日本電信電話株式会社千葉事業部さまを講師にお迎えし、講評をいただきました。
1年間、ありがとうございました。



最後に、記念撮影を行いました。

お問い合わせ先：教育振興部 学習指導課 高等学校指導室 電話 043(223)4058

災害用伝言サービス

～災害時の安否確認方法を確認しよう～

平成23年3月に発生した東日本大震災では、家族などとの安否確認の電話が殺到し、県内でも電話がつながりにくくなりました。こうした災害の発生時でも家族や知人との安否確認や避難先の連絡等を行うことができるのが「災害用伝言サービス」です。災害用伝言サービスは、毎月1日と15日などに体験利用ができるので、この機会に家族や知人との安否確認方法を確認しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル（171）

震度6弱以上の地震などの大きな災害が発生したときに、被災地の方が「171」の番号をダイヤルすると、自宅の加入電話番号あてに音声による安否情報を録音することができ、電話番号を知っている方であれば、全国から再生できます。

一般電話、公衆電話、携帯電話、スマートフォンから利用ができます。

伝言の登録方法

- ① 「171」にダイヤルします。
- ② 録音するには「1」をダイヤル。
- ③ 被災地の方が加入電話番号を市外局番から入力し、ガイダンスに従ってメッセージを録音します。

伝言の再生方法

- ① 「171」にダイヤルします。
- ② 再生するには「2」をダイヤル。
- ③ 安否を確認したい被災地の方の電話番号を市外局番から入力し、ガイダンスに従って再生します。

災害用伝言板

震度6弱以上の地震などの大きな災害が発生したときに、携帯電話などのインターネット接続機能を使い、自身の安否情報を文字で登録することができ、電話番号をもとに携帯電話などから登録された全国の安否情報を確認することができます。

携帯電話、スマートフォンから利用ができます。

伝言の登録方法

- ① お持ちの携帯電話等のメニューや専用アプリケーションから「災害用伝言板」を選択。
- ② 「災害用伝言板」の中の「登録」を選択。
- ③ 次の4つの選択肢のうち該当するものに✓チェック。
無事です。 被害があります。 自宅にいます。 避難所にいます。
- ④ 任意のコメントを入力(100文字以内)し「登録」を押す。

伝言の再生方法

- ① お持ちの携帯電話等のメニューや専用アプリケーションから「災害用伝言板」を選択。
- ② 「災害用伝言板」の中の「確認」を選択。
- ③ 安否情報を確認したい人の携帯電話の番号を入れ、「検索」を押す。
- ④ 伝言が登録されていると、一覧が表示されるので、確認したい安否情報を選択。

安否情報まとめて検索「J-anpi」

「電話番号」または「氏名」を入力することで、各通信会社が提供する災害用伝言板、各企業・団体が提供する安否情報（テキスト情報）を一括で検索し、結果をまとめて確認することができます。

[J-anpi の検索ページ] <http://anpi.jp/top>

お問い合わせ先
千葉県防災危機管理部
危機管理政策課
電話 043-223-3402

第59回全国児童才能開発コンテスト科学部門 第66回日本学生科学賞 第81回全日本学生児童発明くふう展 の入賞者が発表されました！！

令和4年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展の特別賞や優秀賞に入賞した論文、工夫作品が全国展に出品され、その入賞者が発表されました。全国展でも素晴らしい賞に入賞した作品がたくさんありますので、お知らせいたします。入賞された皆さん、本当におめでとうございます！！

<第59回全国児童才能開発コンテスト科学部門>



文部科学大臣賞（低学年の部）

「たけのこ。」

野田市立中央小学校
1年 柳澤 風瑠

※写真は令和4年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展で撮影したものです。



全国都道府県教育長協議会会長賞

「葉を巻く虫のなぞを解け ぼくとオトシブミの3年間」

千葉市立宮野木小学校
5年 谷本 瑛音



全国連合小学校長会会長賞

「目ざせ！青・白・赤色のあじさい！
パート2」

千葉市立北貝塚小学校
3年 一二三 千晴

<第66回日本学生科学賞>



入選1等

『料理のさしすせそ』は本当か？
～料理のさしすせその科学的根拠に迫る～

千葉大学教育学部附属中学校
2年 會田 真央

・入選2等

「風と街路と樹の関係の研究3～街路を流れる風向と街路の関係～」
千葉市立打瀬中学校 3年 神谷 琉仁

・入選3等

「すり鉢とすりこぎ棒の関係
すり鉢の中ですりこぎ棒をなぜ時計回りに回すのか」
千葉市立花園中学校 2年 渡辺 恭行
「ウォーターベルの秘密」
白井市立大山口中学校 2年 小林 彩花

<第81回全日本学生児童発明くふう展>



発明協会会長賞

「深海探索～TK2022の冒険～」

野田市立みずき小学校
6年 海保 樹



日本発明士会会長賞

「夕立ち報知器2号の制作 一雨
が止んだことも感知する新しいセ
ンサーの研究」

千葉市立川戸中学校
2年 青山 直樹

・入選

- 「仕分け食洗器」
- 「ニコニコ！！ソーラーベビーカー」
- 「つくろう！海鮮丼」
- 「光で一筆書き」
- 「ブランコは前後でこぐか上下でこぐか」
- 「助けてくれ～！！」
- 「ガードをよけられるか！？デコピンチャレンジ」
- 「自由自在！乾電池測定収納ケース」
- 「後付け自動水栓で感染拡大防止～生活の中の発電を目指して～」
- 「コロナに負けるな！移動式 どこでも手洗い」

- | | | |
|--------------|----|--------|
| 浦安市立北部小学校 | 4年 | 佐藤 優成 |
| 千葉市立緑町小学校 | 4年 | 津久井 心温 |
| 木更津市立八幡台小学校 | 5年 | 大橋 悠人 |
| 船橋市立高根東小学校 | 5年 | 矢吹 千晶 |
| 茂原市立五郷小学校 | 6年 | 西周 美咲 |
| 千葉市立小中台小学校 | 6年 | 濱野 健太 |
| 八千代市立大和田西小学校 | 6年 | 山田 結楠 |
| 野田市立南部中学校 | 1年 | 幸松 隼治 |
| 千葉市立草野中学校 | 2年 | 久米村 暁 |
| 船橋市立前原中学校 | 3年 | 大屋 陽輝 |

※作品の内容につきましては「優秀作品選集」
でご覧いただけます。

Web版は下記 URL からご参照ください。

https://www.ice.or.jp/nc/?page_id=530

<お問い合わせ先>千葉県総合教育センターカリキュラム開発部科学技術教育担当
(千葉県児童生徒・教職員科学作品展実行委員会事務局) Tel:043-276-1184

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年教育施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記QRコードからアクセスできます。



▼県立中央図書館

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116 <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

○定期開催するもの（参加費：無料）

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時から午後2時30分まで

※3月25日（土）は休館日のためお休みです。

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分から午前11時まで

※3月25日（土）は休館日のためお休みです。

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

▼中央博物館 春の展示

「ちばの植物 探・検・隊！」

「さあ、植物を調べる旅に出ようー」

これまで、牧野富太郎をはじめさまざまな研究者が県内を探索し、なんと 2,500 種類以上の植物が発見されています。展示では、珍しい植物の標本や、植物の見分け方、調査で使う道具などについて解説します。

3月11日には先着 200 人にオリジナル缶バッジをプレゼント！



牧野富太郎と千葉県博物採集会(1940)



植物標本

会 期：3月11日（土）～5月28日（日）

休館日：月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌平日）、5月9日（臨時休館）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般 300 円、高校・大学生 150 円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方と

その介護者1人無料

会場・問い合わせ：県立中央博物館（千葉市中央区青葉町955-2）

電話 043-265-3111

千葉県 中央博物館

検索



体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 5月10日に使いたい場合 ⇒ 3月1日～当日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は次の開場日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走る（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は約2千㎡。広場は約8千㎡の計約1万㎡の高麗芝があり、グラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 5月10日に使いたい場合 ⇒ 3月1日～5月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は次の開場日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません）

陸上用具の貸出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。